

神奈川施保連ニュース

発行人 神奈川県知的障害者施設保護者会連合会会長 岩本邦雄
編集同上広報部会 HP: <http://w01.tp1.jp/~a368318200/>
発行所 同上事務局 〒235-0021 横浜市磯子区岡村3-15-14 岩本邦雄方
TEL & FAX 045-751-1010



神奈川施保連

第48回定期総会報告

平成28年7月3日海老名文化会館3階会議室において、神奈川施保連の第48回定期総会が、代議員107名中96名が出席（委任状を含む）し、嶋田副会長が議長となり、議事が進められました。

岩本会長挨拶

日曜日にもかかわらずご参加いただきありがとうございます。

昨年は皆様のご協力をいただき、全施連の第11回全国大会in神奈川を開催し、これまでの10年間を総括し、次の10年の第一歩を踏み出



そうとの心意気で取り組みました。お蔭さまで大会は盛大にかつ有意義に終了することができました。ありがとうございます。

今日は昨年度一年間の活動の総括と平成28年度の活動計画について、皆様の熱心なご審議をお願いいたします。

また、4月14日に熊本地震があり、影響は大分にまで広がっています。知的障害のある方々のご家族と、施設への支援をしたいと思っています。

皆様のご協力をお願いいたします。詳しい事につきましては後程お話しいたします。

平成27年度活動報告

提案者：金子副会長

障害者総合支援法施行3年後の見直しや、65歳になった障害者に介護保険サービスを優先適用する問題、あるいは社会福祉法人改革など厳しい状況のなかで、主として次のような活動をしました。

1. 全施連第11回全国大会in神奈川の開催

大会前年の6月から「プロジェクト2015」を立ち上げ、準備に万全を期しました。大会では「障害者にとってふさわしい暮らしの場」について全員参加の有意義な議論が交わされました。

全国25県連、約560名の参加を得ました。

2. 各保護者会等における共通課題への取り組み

(1) 高齢化・障害の重度化対応について、施設と家族会との間に共通認識ができてくるかについて「保護者会

等間交流会」を開催し、情報を交換しました。

(2) 地域生活移行への対応について、入所施設でなければ安心した生活ができない人たちがいることを行政に訴え、あわせて移行した人が困らないようなフォローアップなどに取り組みました。

また、入所施設が果たすべき役割や入所待機者問題等についても、実態の分析をもとに、家族目線での対応が必要であると考え、今後の取り組みに反映させることにしています。

3. 各保護者会活動の一層の活性化に寄与する情報提供等

四部会による情報提供を行いました。

4. 障害者団体との連携

全施連については「あるべき施設像」のPT会議への参画するとともに、県内の各団体とは情報交換や意見交換を行いました。

5. 神奈川県および各市町村との連携強化

神奈川県をはじめ横浜
市、川崎市、厚木市と障
害福祉施策について意見
を交換し、その他の市町
村についても働きかけま
した。

6. その他の課題につい
て継続して取組みまし
た。

以上の報告については、
全会一致で承認されまし
た。

決算報告 監査報告

提案者：決算・上村会計

監査：水谷監査

会計担当より、平成27
年度決算（一般会計・全
国大会特別会計・特別基
金会計）について説明し、
水谷監査役から適正に処
理されている旨の報告が
あり、全会一致で承認さ
れました。

平成28年度活動計画

提案者：岩本会長

活動の基本方針は、

「知的障害のある人達に
とって、本来に必要な福
祉制度とは、障害の程度・
態様やライフステージに
応じて、入所施設・グルー
プホーム・在宅など多様
な選択肢の中から、もっ
とも相応しい場を本人が
選択し、そこで質・量と
もに必要かつ十分な支援
がつけられるものである。」
という基本的な考え方の
もと、つぎの項目を中心
に活動します。

1. 各保護者会等におけ
る共通課題への取り組み

高齢や障害が重度な利
用者、入所施設でなけれ
ば安心・安全な生活がで
きない人、地域での生活
が可能な人それぞれに対
して、必要な支援を提供
できるよう活動します。
また、養護学校を卒業し
て新しい人生を歩もうと
している人への必要な支
援策が国に届くように取
り組めます。

活動の基本方針は、

65歳問題については、
各市町村で対応にバラツ
きがあるので、各市町村
の対応を確認したうえで、
必要な意見をだしてい
きます。

2. 各保護者会活動の一
層の活性化に寄与する情

全施連の活動について
は、都道府県毎に事情が
異なっていることを踏ま
えつつ、積極的に参画・
協力します。
また、共通課題が多い
関東ブロック（東京、茨
城、千葉、埼玉、群馬、
栃木）と連携し、偏らず
大きな流れから外れない
よう取り組んでまいりま
す。

3. 他の障害者団体との
連携

4. 神奈川県および各市
町村との連携強化
県域と4つの政令指定
都市での課題は共通する
ところもあり、異なると
ころも色々ありますが、
それぞれの実情に応じて
取り組んでいきます。

5. その他の課題への取
り組み

報提供等

適時・的確な情報提供
を行うとともに、交流を
深めていきます。

3. 他の障害者団体との
連携

全施連の活動について
は、都道府県毎に事情が
異なっていることを踏ま
えつつ、積極的に参画・
協力します。
また、共通課題が多い
関東ブロック（東京、茨
城、千葉、埼玉、群馬、
栃木）と連携し、偏らず
大きな流れから外れない
よう取り組んでまいりま
す。

4. 神奈川県および各市
町村との連携強化

県域と4つの政令指定
都市での課題は共通する
ところもあり、異なると
ころも色々ありますが、
それぞれの実情に応じて
取り組んでいきます。

5. その他の課題への取
り組み

神奈川県保連は、全施
連加入の県連の中では組
織化されていて、部会独
自のニュースや、報告レ
ポートを出していること
などから、非常に期待さ
れていると考えています。
今後もこれらの取組を継
続していきます。

以上の提案について、
全会一致で承認されまし
た。

平成28年度予算

提案者：内田会計

一般会計・全国大会特
別会計・特別基金会計の
説明があり、原案通り承
認されました。

平成28年度役員選任

提案者：岩本会長

候補者全員が選任され
ました。
以上により第48回定期
総会は滞りなく終了しま
した。

